

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外 Paget 病	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Serum carcinoembryonic antigen level in Paget's disease.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	①有り 2.無し ( )	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ15-1	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） ⑤. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 ( V)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Br J Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	100	
	号	2	
	ページ	211-3	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	①.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 ( )	
	原文言語	1.日本語 ②.英語 3.ドイツ語 4.その他 ( )	
	発行年月	1984	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Oji M	東大皮膚科
その他著者 1		Furue M	東大皮膚科
その他著者 2		Tamaki K	東大皮膚科
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	乳房外 Paget 病における血清 CEA 値の意義を明らかにする	
	研究デザイン	症例集積研究	
	セッティング	東大病院皮膚科	
	対象者	乳房外 Paget 病患者	
	対象者情報 (国籍)	①日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず ( )	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 ③男女区別せず ( )	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.④年齢区別せず ( )	
	介入 (要因曝露)		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	8		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
9		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
主な結果	血清 CEA 値を測定した 10 例中 3 例で異常高値。全例広範な転移あり。うち 2 例では転移の進行に伴い、CEA 値が上昇。そけいリンパ節の小さな転移 1 個のみの症例および 6 例の転移陰性例では血清 CEA 値は正常。		
結論	血清 CEA 値は腫瘍マーカーとして有用である。		
備考	乳房外 Paget 病、CQ14, 文献 1		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	高田 実	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 ( V ) 解析対象が少数であり、血清 CEA 値が乳房外 Paget 病の血清腫瘍マーカーとしての真の有用性は評価不能。	